

(事業所名 グループホームつどうホール) 平成23年度 第5回 運営推進会議議事録

日時 平成 24年 2月 21日 10時 30分 ~ 11時 30分

場所 5階 会議室

出席者			
事業者	3名	市職員	1名
利用者	1名	包括職員	1名
利用者家族	1名	有識者	1名
住民代表	1名		

議題

事業者からの活動状況報告

- 行事の報告と今後の予定
- 認知症予防の取り組みについて
  - ・2.29の老人施設部会での発表内容を、資料に沿って説明する。
- 感染症予防
  - ・インフルエンザが猛威を振っているが、加湿、温度管理、栄養確保、日々の運動などで予防を行う。

活動状況報告に対する評価

- 住民代表 : 潤脳チャレンジ活動で、認知機能は改善されますか？
  - 事業所 : アルツハイマー型認知症の進行事態は止めることができないのですが、認知症になると、より機能を使わないことが多くなり、進行に拍車をかけます。何もしないと進行します。簡単な読み書き計算は、脳血流を良くするようです。
- 有識者 : 読み書き計算は、子どもの能力アップにもつながっています。
- 市職員 : 認知症は維持が目標になりますが、維持というのは目に見えにくく、モチベーションの維持が難しい。
  - 事業所 : 介護予防教室では、表彰を行ってモチベーションを上げてもらったり、機能を数値化することで目に見える形にするように心がけています。
- 有識者 : 大人になって読み書き計算をしと言われても、プライドを削られるような気がします。
  - 事業所 : 特に男性は難しいようです。そういう方には、将棋やマージャンなどで頭と手を使ってもらうようにしています。

その他

- 前回、加湿についてご意見を頂いた。新しい加湿器を購入し設置すると、湿度40%程度を保持できている。